

令和8年6月4日

東北町議会議長 田 嶋 悟 殿

産業建設常任委員会
委員長 笹 倉 健

所管事務調査報告書

本委員会は所管事務の調査について、下記のとおり会議規則第47条の規定により報告します。

記

- 1 開催期日 令和8年5月21日（木）
- 2 開催場所 役場議員控室
- 3 調査事項

（1）所管事務調査

- ①建設課 ・令和8年度建設課所管事業の発注見通しについて
- ②農林水産課 ・町内で発生した高病原性鳥インフルエンザについて

4 調査結果

本委員会は、閉会中の調査事項でありました所管事務について、町側から副町長及び担当課長の出席を求め、開催しました。

調査の方法は、町側から説明を求め、その後質疑を行いました。

以下、調査の概要と質疑等のありました主なものについて、報告いたします。

建設課

・令和８年度上半期業務委託発注見通しについて

番号	主 な 事 業 等	事 業 場 所	発注見通し (開始)	予定工期 (終了)	備 考
1	町道保戸沢・旗屋線舗装改修工事	東北町 字下山 地内	令和8年6月	令和8年9月	舗装 L=198m
2	町道清掃センター通り線舗装改修工事	東北町 字乙供 地内	令和8年6月	令和8年10月	舗装 L=240m
3	7災第17号町道外蛭沢・甲地線道路災害復旧工事	東北町 字外蛭沢前平 地内	令和8年6月	令和8年10月	L=46m
4	7災第18号町道館花・乙供線道路災害復旧工事	東北町 字乙供 地内	令和8年6月	令和8年10月	L=26m
5	7災第19号町道野田頭・浜台線道路災害復旧工事	東北町 字野田尻 地内	令和8年6月	令和8年10月	L=44m
6	7災第20号町道乙部・萌出線道路災害復旧工事	東北町 字乙部橋ノ上 地内	令和8年6月	令和8年10月	L=6.3m
7	7災第22号町道内蛭沢・榎林線道路災害復旧工事	東北町 字内蛭沢向 地内	令和8年6月	令和8年10月	L=43m
8	町道上清水目・宇道坂線防雪柵設置実施設計業務委託	東北町 字添ノ沢 地内	令和8年6月	令和8年12月	防雪柵設計 L=200m
9	町道519号線防雪柵設置実施設計業務委託	東北町 大字大浦字寒水頭 地内	令和8年6月	令和8年12月	防雪柵設計 L=200m
10	町道348号線改良舗装工事	東北町 大字大浦字明堂向 地内	令和8年7月	令和8年12月	改良舗装 L=106m
11	町道327号線改良舗装工事	東北町 上北南四丁目 地内	令和8年7月	令和8年12月	改良 L=130m
12	町道大池1号線防雪柵設置工事	東北町 字中村道ノ上 地内	令和8年7月	令和8年12月	防雪柵設置 L=120m
13	町道410号線防雪柵設置（1工区）工事	東北町 大字上野字北谷地 地内	令和8年7月	令和8年12月	防雪柵設置 L=120m
14	町道412号線測量設計業務委託	東北町 上北北 地内	令和8年7月	令和9年2月	側溝設計 L=250m
15	町道223号線外2（2工区）詳細設計業務委託	東北町 大字上野字揚地ノ下 地内	令和8年7月	令和9年2月	測量設計 L=540m
16	町道223号線外2（3・4工区）路線測量業務委託	東北町 大字上野字手長外 地内	令和8年7月	令和9年2月	測量 L=1,840m
17	町道甲地・鶴ヶ崎線舗装更新工事 外	東北町 字往来ノ下 地内 外	令和8年8月	令和8年12月	舗装 L=1,400m
18	丘ノ上団地B棟屋根・外壁改修工事	東北町 営丘ノ上団地 地内	令和8年8月	令和8年12月	屋根・外壁改修一式
19	栄団地防音復旧工事	東北町 営栄団地内	令和8年8月	令和8年12月	ストープ・換気扇更新
20	町道223号線外2（1工区）道路予備設計業務委託（その2）	東北町 大字上野字揚地ノ下 地内	令和8年8月	令和9年2月	箱型管渠 L=50m
21	町道蛭沢小学校・内蛭沢線測量設計業務委託	東北町 字塔ノ沢山外 地内	令和8年8月	令和9年2月	実施設計 L=800m
22	町道保戸沢・旗屋線測量設計業務委託	東北町 字外蛭沢後久保 地内	令和8年8月	令和9年2月	実施設計 L=850m
23	町道435号線道路改良工事	東北町 大字上野字南谷地 地内	令和8年8月	令和9年3月	改良 L=140m
24	小川原通跨線橋下部工工事	東北町 大字大浦 地内	令和8年9月	令和10年2月	橋台設置 A=1基
25	湯沢橋補修実施設計	東北町 字湯沢 地内	令和8年9月	令和9年2月	補修設計 N=1橋
26	7災第15号岩渡沢川河川災害復旧工事	東北町 字保戸沢道橋ノ上 地内	令和8年9月	令和9年2月	護岸工 L=50m
27	第一乙供橋補修工事	東北町 字下笹橋 地内	令和8年9月	令和9年3月	橋梁補修 L=5m W=7.3m
28	岩渡沢川浚渫工事	東北町 字落合 地内	令和8年10月	令和9年3月	河床浚渫 V=3,600m ³
29	町道土橋北線改良舗装工事	東北町 字後久保 地内	令和8年11月	令和9年3月	改良舗装 L=217m

【質疑】乙部萌出線は全面的に改良するのですか。

【回答】あくまでも災害復旧事業ですので、舗装が盛り上がっているところ、亀裂が入っているところのみです。影響する部分の復旧事業ですので、ご理解を願いたいと思います。

【質疑】乙部萌出線は軟弱地盤の道路。夜になると照明も何もないところ、確実な復旧工事をやらないと二次災害が起きるのでないかなと心配しています。全面的に改修できませんか。

【回答】全面改修は、これから別の事業での考慮になります。もう一回確認しながら、事故が起らないように対応したいと思いますので、よろしくお願いします。

【質疑】小川原の跨線橋は何年に開通するのか、おおよその見当でいいので教えてください。

【回答】跨線橋の見通しですが、令和10年度には供用開始を考えております。現在部材や人件費が高騰して、7割ぐらいしか工事ができない状況になっています。間に合わせたいと考えておりますので、ご了解願いたいと思います。

農林水産課

・町内で発生した高病原性鳥インフルエンザについて

＜1＞ 概 要

- (1) 所在地 東北町内 (2) 飼養羽数 採卵鶏 236,485羽
(3) 飼養形態 ケージ飼い 8鶏舎（開放システム鶏舎）

＜2＞ 経 緯（青森県による公式発表）

- (1) 農場から県への通報
・日時：4月21日（火）11時20分
・内容：4月16日（木）から死亡家きんが増加（平均11羽→45羽）
- (2) 農場への立入検査、簡易検査
・4月21日、中央家畜保健衛生所（以下「中央家保」）が立ち入りし、A型インフルエンザウイルス簡易検査を実施。
・同日14時50分、10羽中10羽で陽性を確認。
- (3) 確定検査
・4月22日（水）10時、中央家保での確定検査（遺伝子検査）の結果、10羽中10羽で陽性と判明。
・4月28日（火）17時、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門における遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザ「H5N1亜型」の患畜と判定。
- (4) 対策本部
【青森県】 ・4月22日（水）12時
第1回青森県高病原性鳥インフルエンザの発生に係る危機対策本部会議（設置）
・5月1日（水）11時30分
第2回青森県高病原性鳥インフルエンザの発生に係る危機対策本部会議
※5月1日（金）10時 青森県において、これまでの実施状況について国と協議の上、発生農場の防疫措置を完了と決定。
【東北町】 ・4月22日（水）13時 第1回東北町家畜伝染病防疫対策本部会議（設置）
・4月30日（木）14時 第2回東北町家畜伝染病防疫対策本部会議

＜3＞ 各種作業について

- (1) 防疫作業（鶏の殺処分、埋却…等）
・4月22日（水）12時 発生農場内で作業開始。※埋却場所は発生農場内。
24時間体制（6時間_4交代制）初日は県職員及び県産業技術センター職員で1日延べ約240人
2日目途中から順次、民間事業者が加わり1日延べ約480人体制で実施

- ・ 4月25日（土）8時頃 作業員に体調不良者が発生し救急搬送される。約8時間防疫作業が中断。
- ・ 4月28日（火）2時58分 殺処分終了。（5日間と15時間）
- ・ 4月29日（水）12時45分 すべての防疫作業終了。
- (2) 現場事務所（防疫作業員の現場の拠点となる施設）
 - ・ 4月22日（水）8時 発生農場の入り口付近に設置。
24時間体制（8時間_3交代制）県職員、隣接市町村職員で実施。
 - ・ 4月29日 防疫作業の終了をもって現場事務所業務を終了。
- (3) 集合施設（防疫作業員の準備等拠点となる施設）
 - ・ 4月22日（水）5時 東北町コミュニティセンター未来館に設置。
集合→健康管理→身支度→発生農場へ送出す → 発生農場から迎える→健康確認→終了
24時間体制（8時間_3交代制）県職員、隣接市町村職員、保健所職員、民間事業者で実施。
 - ・ 4月29日 防疫作業の終了をもって集合施設業務を終了。
- (4) 消毒ポイント（関係車両の消毒）
 - ・ 発生農場：防疫作業完了と同時に終了。
 - ・ 主要道路①：日本中央の碑公園駐車場 → 5月23日まで実施予定。
 - ・ 主要道路②：旧有戸小学校周辺 → 5月12日で終了。
- « 4 » 各作業体制について（合計 延べ 4,173 人）
 - ・ 発生農場での殺処分、清掃、消毒等 2,245人 （県職員等921人、民間事業者1,324人）
 - ・ 発生農場での埋却 459人 （県職員等86人、上北農村整備建設協会373人）
 - ・ その他〔集合施設、消毒ポイント、運営等〕 1,469人
（県職員1,029人、近隣市町村254人、青森・八戸保健所46人、民間業者140人）
- « 5 » 町での協力体制について
 - ・ 農林水産課__集合施設、現場事務所に従事。（交代で24時間体制）
 - ・ 総務課、企画課__集合施設の設置に伴う作業（22日早朝）
 - ・ 社会教育スポーツ課__日本中央の碑公園駐車場を消毒ポイントとして使用。（現在、継続して実施中）
 - ・ 上下水道課__消毒ポイントにて水が確保できないため給水車で消毒用の水を提供。（現在、継続して実施中）
 - ・ 保健衛生課__健康管理を強化するにあたり、保健師職員を配置。（交代で24時間体制）
- « 6 » 今後について

4月22日に設置された県の危機対策本部の解散をもって、東北町家畜伝染病防疫対策本部を解散する予定。 ※解散の目安 → 防疫措置完了から28日間を経て監視を終了し防疫終息とする。

建設課

- ・ 補正予算の概要説明

農林水産課

- ・ 補正予算の概要説明

商工観光課

- ・ 補正予算の概要説明

その他

・ 農林水産課

小川原湖漁業協同組合による顎口虫に対するパルス処理効果実証事業について、実用化する規模がおおよそ決定した事を踏まえ、導入後の運用に関する協議が行われておりました。

その中で、運用に必要な時間的制約等の条件が示され、その条件を達成する事が難しい状況であることが話し合われました。

また、後日開催された漁協理事会においてその点を協議した結果、事業の継続が不可能であると判断が下され、結果、パルス処理の実用化を断念することが決定されました。